





北陸学院大学短期大学部①

テーマ 及び目的	小学生を対象とした「健康な食事」～日本型食生活～ ※令和元年度地域の食育の推進事業
対象及び 参加人数	北陸学院小学校5年生 10名
実施日	令和元年9月10日(火) 10:00～13:30
実施主体	北陸学院大学短期大学部食物栄養学科
会場	北陸学院大学
スタッフ	北陸学院大学短期大学部食物栄養学科 学生15名 本学教職員4名
内容等	<p>栄養士を目指す学生が子どもたちと食育を通して、食の楽しさや大切さを伝え、食育についての知識と実践力を高めることをねらいとしている。また、小学5年生の家庭科と連携した取組であり、いわしのフライ、金時草の三杯酢、大根の味噌汁、金時草のサイダーかんの調理実習を通して、炊飯の基本やだしの取り方のほか、魚の料理を体験したり、加賀野菜について勉強する。参加した児童は、地元食材を使った調理体験や食育ゲームを通して日本型食生活がバランスのとれた食事であり健康に良いことの理解を深めた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
成果	地元食材を使った調理体験や食育ゲームを通して児童は食文化について理解を深めることができた。スタッフとして参加した学生も児童にわかりやすい教材づくりを工夫し、子どもたちの笑顔に喜びを感じた。
今後の課題 感想等	今後も実際に子どもたちの笑顔に触れながら、調理や食事の大切さを伝える中で、学生自身が普段の学びがどう役立つのかを考え、食文化継承について理解を深められる取り組みとして継続したい。